

# 2021年度第3四半期報告について

日本生命保険相互会社（社長：清水博）の2021年度第3四半期（2021年4月1日～2021年12月31日）の業績をお知らせいたします。

## <目次>

1. 主要業績	・・・1
(1) 年換算保険料	
(2) 保有契約高及び新契約高	
2. 資産運用の実績（一般勘定）	・・・2
(1) 資産の構成	
(2) 有価証券の時価情報	
(3) 金銭の信託の時価情報	
3. 四半期貸借対照表	・・・5
4. 四半期損益計算書	・・・7
5. 経常利益等の明細（基礎利益）	・・・9
6. ソルベンシー・マージン比率	・・・10
7. 特別勘定の状況	・・・11
(1) 特別勘定資産残高の状況	
(2) 保有契約高	
8. 保険会社及びその子会社等の状況	・・・12
(1) 主要な業務の状況を示す指標	
(2) 連結の範囲及び持分法の適用に関する事項	
(3) 四半期連結財務諸表の作成の基礎	
(4) 四半期連結財務諸表の作成方針	
(5) 四半期連結貸借対照表	
(6) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	
(7) 連結ソルベンシー・マージン比率	
(8) セグメント情報	



2022年2月15日  
日本生命保険相互会社

## 1. 主要業績

### (1) 年換算保険料

#### ・保有契約

(単位: 億円、%)

区分	2020年度末	2021年度 第3四半期会計期間末	
		前年度 末比	
個人保険	26,492	26,343	99.4
個人年金保険	10,889	11,038	101.4
合計	37,382	37,381	100.0
うち医療保障・生前給付保障等	6,638	6,716	101.2

#### ・新契約

(単位: 億円、%)

区分	2020年度 第3四半期累計期間	2021年度 第3四半期累計期間	
		前年 同期比	
個人保険	1,014	1,319	130.1
個人年金保険	449	527	117.2
合計	1,464	1,846	126.1
うち医療保障・生前給付保障等	308	371	120.3

- (注) 1. 「年換算保険料」とは、1回あたりの保険料について保険料の支払方法に応じた係数を乗じ、1年あたりの保険料に換算した金額です(一時払契約等は、保険料を保険期間で除した金額)。  
 2. 「医療保障・生前給付保障等」については、医療保障給付(入院給付、手術給付等)、生前給付保障給付(特定疾病給付、介護給付等)、保険料払込免除給付(障がいのみを事由とするものは除く、特定疾病罹患、介護等を事由とするものを含む)等に該当する部分の年換算保険料を計上しています。  
 3. 新契約年換算保険料は、新契約に転換による純増加を加えた数値です。

### (2) 保有契約高及び新契約高

#### ・保有契約高

(単位: 千件、億円、%)

区分	2020年度末		2021年度第3四半期会計期間末			
	件数	金額	件数	金額		
				前年度 末比	前年度 末比	
個人保険	29,714	1,296,936	30,299	102.0	1,279,079	98.6
個人年金保険	4,137	251,483	4,169	100.8	255,833	101.7
団体保険	-	987,791	-	-	991,245	100.3
団体年金保険	-	136,490	-	-	139,048	101.9

- (注) 1. 個人年金保険の金額については、年金支払開始前契約の年金支払開始時における年金原資と年金支払開始後契約の責任準備金を合計したものです。  
 2. 団体年金保険の金額については、責任準備金の金額です。

#### ・新契約高

(単位: 千件、億円、%)

区分	2020年度第3四半期累計期間				2021年度第3四半期累計期間					
	件数	金額			件数	前年 同期比	金額		新契約	転換による 純増加
		新契約	転換による 純増加				前年 同期比	前年 同期比		
個人保険	2,694	39,994	39,125	869	3,227	119.8	45,949	114.9	46,688	738
個人年金保険	138	10,194	10,153	41	162	117.0	12,027	118.0	11,974	52
団体保険	-	2,447	2,447		-	-	2,027	82.8	2,027	
団体年金保険	-	16	16		-	-	1	8.5	1	

- (注) 1. 新契約は保障追加制度を利用して加入された契約を含み、転換契約は保障見直し制度と一部保障見直し制度を利用して加入された契約となります。  
 2. 件数は、新契約に転換後契約を加えた数値です。  
 3. 新契約・転換による純増加の個人年金保険の金額は年金支払開始時における年金原資です。  
 4. 新契約の団体年金保険の金額は第1回収入保険料です。

## 2. 資産運用の実績(一般勘定)

### (1) 資産の構成

(単位: 億円、%)

区分	2020年度末		2021年度第3四半期会計期間末	
	金額	占率	金額	占率
現預金・コールローン	9,843	1.4	10,367	1.4
買現先勘定	-	-	-	-
債券貸借取引支払保証金	-	-	-	-
買入金銭債権	1,726	0.2	1,542	0.2
商品有価証券	-	-	-	-
金銭の信託	1	0.0	0	0.0
有価証券	615,058	84.5	637,857	85.1
公社債	262,254	36.1	276,781	36.9
株式	105,782	14.5	103,317	13.8
外国証券	212,641	29.2	222,807	29.7
公社債	137,670	18.9	140,113	18.7
株式等	74,970	10.3	82,694	11.0
その他の証券	34,379	4.7	34,949	4.7
貸付金	74,307	10.2	74,475	9.9
保険約款貸付	4,908	0.7	4,633	0.6
一般貸付	69,398	9.5	69,842	9.3
不動産	16,866	2.3	16,959	2.3
うち投資用不動産	10,707	1.5	10,861	1.4
繰延税金資産	-	-	-	-
その他	9,748	1.3	8,799	1.2
貸倒引当金	82	0.0	100	0.0
一般勘定資産計	727,469	100.0	749,901	100.0
うち外貨建資産	206,757	28.4	216,284	28.8

(注) 「不動産」については、土地・建物・建設仮勘定を合計した金額を計上しています。

## (2) 有価証券の時価情報(売買目的有価証券以外)

(単位:億円)

区分	2020年度末					2021年度第3四半期会計期間末				
	帳簿価額	時価	差損益			帳簿価額	時価	差損益		
			差益	差損	差益			差損		
責任準備金対応債券	236,738	266,508	29,770	31,228	1,457	251,783	280,271	28,487	29,673	1,186
満期保有目的の債券	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
子会社・関連会社株式	1,286	2,832	1,545	1,545	-	1,286	3,173	1,887	1,887	-
其他有価証券	274,542	366,376	91,833	93,716	1,882	277,173	373,654	96,480	98,347	1,867
公社債	26,563	28,422	1,858	1,928	70	25,784	27,658	1,873	1,924	50
株式	41,173	99,816	58,642	59,650	1,008	39,121	97,159	58,037	59,202	1,164
外国証券	174,309	203,603	29,293	29,947	653	178,444	212,777	34,333	34,858	524
公社債	116,729	136,239	19,510	19,968	457	117,060	138,752	21,691	22,054	362
株式等	57,580	67,363	9,783	9,979	195	61,383	74,025	12,641	12,803	162
其他の証券	31,136	33,167	2,031	2,181	150	31,432	33,663	2,230	2,358	128
買入金銭債権	218	225	6	7	0	194	198	4	4	0
譲渡性預金	1,140	1,139	0	0	0	2,197	2,196	0	0	0
合 計	512,567	635,717	123,150	126,490	3,340	530,243	657,099	126,855	129,908	3,053
公社債	260,395	291,846	31,450	32,976	1,526	274,907	305,093	30,185	31,420	1,235
株式	41,173	99,816	58,642	59,650	1,008	39,121	97,159	58,037	59,202	1,164
外国証券	176,993	207,942	30,949	31,604	655	181,036	217,372	36,335	36,861	525
公社債	118,136	137,757	19,620	20,080	459	118,376	140,184	21,807	22,171	363
株式等	58,856	70,185	11,328	11,524	195	62,660	77,188	14,527	14,689	162
其他の証券	31,145	33,178	2,033	2,183	150	31,441	33,674	2,232	2,360	128
買入金銭債権	1,719	1,793	74	74	0	1,538	1,602	63	64	0
譲渡性預金	1,140	1,139	0	0	0	2,197	2,196	0	0	0

(注) 1. 本表には、金融商品取引法上の有価証券として取り扱うことが適当と認められるもの等を含んでいます。  
2. 市場価格のない株式等および組合等は本表から除いています。

市場価格のない株式等および組合等の帳簿価格は以下のとおりです。

(単位:億円)

区分	2020年度末	2021年度 第3四半期会計期間末
子会社・関連会社株式	11,795	12,934
其他有価証券	1,682	1,842
国内株式	611	558
外国株式	3	3
その他	1,068	1,281
合 計	13,478	14,777

(注) 市場価格のない株式等および組合等のうち、外貨建資産について為替を評価した差損益は次のとおりです。  
(2020年度末:170億円、2021年度第3四半期会計期間末:339億円)

## (3) 金銭の信託の時価情報

(単位:億円)

区分	2020年度末					2021年度第3四半期会計期間末				
	貸借対照表 計上額	時価	差損益		貸借対照表 計上額	時価	差損益			
			差益	差損			差益	差損		
金銭の信託	1	1	-	-	0	0	-	-	-	

(注) 1. 時価の算定は、金銭の信託の受託者が合理的に算出した価格によっています。

2. 貸借対照表計上額には、金銭の信託内で保有しているデリバティブ取引に係る差損益を含んでいます。

## ・運用目的の金銭の信託

(単位:億円)

区分	2020年度末		2021年度第3四半期会計期間末	
	貸借対照表計上額	当期の損益に含まれた 評価損益	貸借対照表計上額	当期の損益に含まれた 評価損益
運用目的の金銭の信託	1	253	0	42

(注) 貸借対照表計上額及び当期の損益に含まれた評価損益には、デリバティブ取引に係る差損益を含んでいます。

## ・責任準備金対応、満期保有目的、その他の金銭の信託

2020年度末、2021年度第3四半期会計期間末に該当の残高はありません。

3. 四半期貸借対照表

(単位:百万円)

科目	期別	
	2020年度末要約貸借対照表 (2021年3月31日現在)	2021年度第3四半期会計期間末 (2021年12月31日現在)
	金額	金額
(現金及び預貯金)	861,580	931,932
(買入金)	540,086	449,289
(有価証券)	172,601	154,281
(うち国債)	135	53
(うち地方債)	62,230,764	64,530,184
(うち社債)	(23,352,796)	(24,806,070)
(うち株外)	(908,416)	(929,982)
(貸付金)	(2,270,187)	(2,285,093)
(貸付資産)	(10,640,573)	(10,436,518)
(貸付返金)	(21,470,903)	(22,482,146)
(貸付金)	7,430,704	7,447,511
(貸付資産)	490,826	463,302
(貸付返金)	6,939,877	6,984,208
(貸付資産)	1,710,689	1,716,421
(貸付返金)	189,726	189,481
(貸付資産)	350	238
(貸付返金)	807,455	759,456
(貸付資産)	71,228	75,734
(貸付返金)	8,219	10,045
(貸付資産)	32,879	31,785
資産の部合計	73,974,223	76,212,754
(負債の部)	58,646,060	59,515,512
(再社)	179,010	170,201
(再社)	57,420,217	58,227,049
(再社)	1,046,832	1,118,261
(再社)	413	267
(再社)	1,321,512	1,420,305
(再社)	2,730,767	3,634,329
(再社)	37,088	102,859
(再社)	6,756	5,592
(再社)	5,426	6,232
(再社)	2,681,495	3,519,645
(再社)	433	289
(再社)	375,693	378,024
(再社)	8,528	8,888
(再社)	1,521,916	1,681,476
(再社)	877,504	837,625
(再社)	101,894	100,564
(再社)	71,228	75,734
負債の部合計	65,655,953	67,653,018
(純資産の部)	100,000	100,000
(純資産)	1,300,000	1,350,000
(純資産)	651	651
(純資産)	494,556	490,278
(純資産)	18,993	19,988
(純資産)	475,563	470,290
(純資産)	71,917	71,917
(純資産)	351	351
(純資産)	71,855	71,839
(純資産)	2,069	1,007
(純資産)	170	170
(純資産)	329,199	325,004
(純資産)	1,895,208	1,940,929
(純資産)	6,642,100	6,972,045
(純資産)	161,590	292,385
(純資産)	57,447	60,853
(純資産)	6,423,062	6,618,805
純資産の部合計	8,318,270	8,559,735
負債及び純資産の部合計	73,974,223	76,212,754

(注) \* 2020年度末要約貸借対照表の四半期末処分剰余金は、当期末処分剰余金を示しております。

## 注記事項

### (四半期貸借対照表関係)

- 「時価の算定に関する会計基準」(企業会計基準第 30 号 2019 年 7 月 4 日、以下「時価算定会計基準」という)等を、第 1 四半期会計期間から適用し、金融商品の時価の算定方法の一部を見直しております。時価算定会計基準等の適用については、時価算定会計基準第 19 項および「金融商品に関する会計基準」(企業会計基準第 10 号 2019 年 7 月 4 日)第 44-2 項に定める経過的な取り扱いに従っており、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を第 1 四半期会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。これにより、その他有価証券のうち株式(外国株式を含む)については、従来、12 月末日以前 1 カ月の市場価格等の平均に基づく時価により評価しておりましたが、当第 3 四半期累計期間より、12 月末日の市場価格等に基づく時価により評価しております。
- 当第 3 四半期累計期間に係る法人税及び住民税ならびに法人税等調整額は、当期に係る剰余金処分による圧縮積立金、社員配当準備金等の積み立ておよび取り崩しを前提として計算しております。
- 当社は、「連結納税制度からグループ通算制度への移行に係る税効果会計の適用に関する取扱い」(2020 年 3 月 31 日企業会計基準委員会実務対応報告第 39 号)に基づき、繰延税金資産および繰延税金負債の額について、改正前の税法の規定に基づいて計上しております。
- 2019 年度より、一部の終身保険契約(一時払契約を含む)について、保険料払込終了後契約等を対象に、責任準備金を追加して積み立てることとしております。そのうち既に保険料払込終了後等となっている契約(一時払契約を含む)については、3 年間にわたり段階的に積み立てることとしております。この結果、当第 3 四半期累計期間に追加積み立てを行わなかった場合に比べ、責任準備金が 91,413 百万円増加し、また、経常利益および税引前四半期純剰余が 91,413 百万円減少しております。
- 社員配当準備金の異動状況は、次のとおりです。

イ 当期首現在高	1,046,832 百万円
ロ 前期剰余金よりの繰入額	276,006 百万円
ハ 当第 3 四半期累計期間社員配当金支払額	220,678 百万円
ニ 利息による増加額	16,101 百万円
ホ 当第 3 四半期会計期間末現在高(イ+ロ-ハ+ニ)	1,118,261 百万円
- 当第 3 四半期累計期間に保険業法第 60 条の規定に基づき基金を 50,000 百万円募集しております。
- 基金を 50,000 百万円償却したことに伴い、同額を保険業法第 56 条に規定する基金償却積立金に積み立てております。
- 消費貸借契約により貸し付けている有価証券の四半期貸借対照表価額は 2,020,764 百万円であります。

#### 4. 四半期損益計算書

(単位:百万円)

科 目	期 別	2020年度第3四半期累計期間 〔 2020年4月1日から 2020年12月31日まで 〕	2021年度第3四半期累計期間 〔 2021年4月1日から 2021年12月31日まで 〕
		金額	金額
経 常 収 益		4,724,722	4,847,934
保 険 料 等 収 入		3,110,468	3,191,246
（うち保 険 料）		(3,109,583)	(3,190,486)
資 産 運 用 収 益		1,530,558	1,573,870
（うち利息及び配当金等収入）		(967,108)	(1,096,019)
（うち有価証券売却益）		(458,985)	(409,076)
（うち特別勘定資産運用益）		(86,523)	(41,985)
そ の 他 経 常 収 益		83,695	82,816
経 常 費 用		4,403,075	4,297,313
保 険 金 等 支 払 金		2,682,841	2,714,521
（うち保 険 金）		(742,215)	(751,468)
（うち年 金）		(578,735)	(589,998)
（うち給 付 金）		(476,634)	(509,705)
（うち解 約 返 戻 金）		(714,419)	(748,622)
（うちそ の 他 返 戻 金）		(169,588)	(113,577)
責 任 準 備 金 等 繰 入 額		916,973	822,933
責 任 準 備 金 繰 入 額		900,798	806,831
社 員 配 当 金 積 立 利 息 繰 入 額		16,175	16,101
資 産 運 用 費 用		215,774	169,089
（うち支 払 利 息）		(20,993)	(24,181)
（うち金 銭 の 信 託 運 用 損）		(33,591)	(81)
（うち有価証券売却損）		(38,853)	(61,222)
（うち有価証券評価損）		(30,112)	(6,952)
（うち金融派生商品費用）		(40,990)	(12,961)
事 業 費		425,512	428,189
そ の 他 経 常 費 用		161,973	162,581
経 常 利 益		321,647	550,620
特 別 利 益		60	5,167
固 定 資 産 等 処 分 益		60	5,167
特 別 損 失		108,974	169,454
固 定 資 産 等 処 分 損		3,604	3,303
減 損 損 失		3,777	3,590
価 格 変 動 準 備 金 繰 入 額		98,592	159,560
社 会 厚 生 福 祉 事 業 助 成 金		3,000	3,000
税 引 前 四 半 期 純 剰 余		212,733	386,333
法 人 税 及 び 住 民 税		126,020	196,038
法 人 税 等 調 整 額		110,677	128,302
法 人 税 等 合 計		15,342	67,735
四 半 期 純 剰 余		197,391	318,598



## 注記事項

(四半期損益計算書関係)

1. 減損損失に関する主な内容は、次のとおりです。

①資産をグルーピングした方法

賃貸用不動産等および遊休不動産等については、それぞれの物件ごとに一つの資産グループとしております。また、保険事業等の用に供している不動産等については、保険事業等全体で一つの資産グループとしております。

②減損損失の認識に至った経緯

一部の資産グループに著しい収益性の低下または時価の下落が見られたことから、帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失として特別損失に計上しております。

③減損損失を認識した資産グループと減損損失計上額の固定資産の種類ごとの内訳

(単位:百万円)

用途	土地	建物	合計
遊休不動産等	2,525	1,064	3,590
合計	2,525	1,064	3,590

④回収可能価額の算定方法

回収可能価額は、物件により使用価値または正味売却価額を適用しております。

なお、使用価値については、原則として将来キャッシュ・フローを3.0%で割り引いて算定しております。また、正味売却価額については、不動産鑑定評価基準に基づく鑑定評価額または基準価格等を基に算定しております。

5. 経常利益等の明細(基礎利益)

(単位:百万円)

	2020年度 第3四半期累計期間	2021年度 第3四半期累計期間
基礎利益 A	423,704	534,990
キャピタル収益	473,610	426,968
商品有価証券運用益	-	-
金銭の信託運用益	-	-
売買目的有価証券運用益	-	-
有価証券売却益	458,985	409,076
金融派生商品収益	-	-
為替差益	14,625	17,892
その他キャピタル収益	-	-
キャピタル費用	231,157	122,469
商品有価証券運用損	-	-
金銭の信託運用損	33,591	81
売買目的有価証券運用損	-	-
有価証券売却損	38,853	61,222
有価証券評価損	30,112	6,952
金融派生商品費用	40,990	12,961
為替差損	-	-
その他キャピタル費用	87,609	41,252
キャピタル損益 B	242,452	304,499
キャピタル損益含み基礎利益 A + B	666,157	839,489
臨時収益	-	1,863
再保険収入	-	-
危険準備金戻入額	-	-
個別貸倒引当金戻入額	-	769
その他臨時収益	-	1,094
臨時費用	344,510	290,733
再保険料	-	-
危険準備金繰入額	243,503	199,320
個別貸倒引当金繰入額	1,516	-
特定海外債権引当勘定繰入額	-	-
貸付金償却	-	-
その他臨時費用	99,491	91,413
臨時損益 C	344,510	288,869
経常利益 A + B + C	321,647	550,620

(参考) その他項目の内訳

(単位:百万円)

	2020年度 第3四半期累計期間	2021年度 第3四半期累計期間
基礎利益	87,609	41,252
外貨建保険商品対応のためのスワップ取引及びヘッジを目的としたスワップ取引に係る受取・支払利息	14,423	11,044
外貨建保険契約に係る市場為替レート変動の影響額	66,254	26,271
マーケット・ヴァリュア・アジャストメントに係る解約返戻金額変動の影響額	6,931	3,935
その他キャピタル収益	-	-
外貨建保険商品対応のためのスワップ取引及びヘッジを目的としたスワップ取引に係る受取・支払利息	-	-
外貨建保険契約に係る市場為替レート変動の影響額	-	-
マーケット・ヴァリュア・アジャストメントに係る解約返戻金額変動の影響額	-	-
その他キャピタル費用	87,609	41,252
外貨建保険商品対応のためのスワップ取引及びヘッジを目的としたスワップ取引に係る受取・支払利息	14,423	11,044
外貨建保険契約に係る市場為替レート変動の影響額	66,254	26,271
マーケット・ヴァリュア・アジャストメントに係る解約返戻金額変動の影響額	6,931	3,935
その他臨時収益	-	1,094
投資損失引当金戻入額	-	1,094
その他臨時費用	99,491	91,413
投資損失引当金繰入額	1,459	-
保険業法施行規則第69条第5項に基づく責任準備金繰入額	98,032	91,413

## 6. ソルベンシー・マージン比率

(単位:百万円)

項目	2020年度末	2021年度 第3四半期 会計期間末
ソルベンシー・マージン総額 (A)	17,717,439	18,751,225
基金・諸準備金等	5,432,807	6,116,316
基金等	1,618,924	1,940,929
価格変動準備金	1,521,916	1,681,476
危険準備金	2,044,663	2,243,983
一般貸倒引当金	5,424	8,047
その他	241,878	241,878
(その他有価証券評価差額金(税効果控除前)・繰延ヘッジ損益(税効果控除前))×90%	8,042,164	8,288,326
土地の含み損益×85%	503,035	508,843
全期チルメル式責任準備金相当額超過額	1,973,928	1,987,023
負債性資本調達手段等	1,841,512	2,140,305
全期チルメル式責任準備金相当額超過額及び負債性資本調達手段等のうち、 マージンに算入されない額	-	-
控除項目	105,201	106,222
その他	29,191	183,366
リスクの合計額 $\sqrt{(R_1 + R_8)^2 + (R_2 + R_3 + R_7)^2} + R_4$ (B)	3,516,976	3,457,264
保険リスク相当額 $R_1$	114,185	112,353
第三分野保険の保険リスク相当額 $R_8$	88,290	90,296
予定利率リスク相当額 $R_2$	321,151	313,316
最低保証リスク相当額 $R_7$	5,378	5,343
資産運用リスク相当額 $R_3$	3,111,675	3,060,890
経営管理リスク相当額 $R_4$	72,813	71,644
ソルベンシー・マージン比率 $\frac{(A)}{(1/2) \times (B)} \times 100$	1,007.5%	1,084.7%

(注) 1. 2020年度末は、保険業法施行規則第86条、第87条及び平成8年大蔵省告示第50号の規定に基づいて算出しています。

2021年度第3四半期会計期間末は、これらの規定に準じて、当社が合理的と判断する方法で算出しています。

2. 最低保証リスク相当額の算出に際しては、標準的方式を使用しています。

## 7. 特別勘定の状況

### (1) 特別勘定資産残高の状況

(単位:百万円)

区分	2020年度末	2021年度 第3四半期会計期間末
	金額	金額
個人変額保険	112,908	112,348
個人変額年金保険	32,223	24,039
団体年金保険	1,082,174	1,086,185
特別勘定計	1,227,305	1,222,572

### (2) 保有契約高

#### ・個人変額保険

(単位:件、百万円)

区分	2020年度末		2021年度第3四半期会計期間末	
	件数	金額	件数	金額
変額保険(有期型)	10,791	6,271	10,459	7,813
変額保険(終身型)	30,608	425,701	30,078	418,076
合計	41,399	431,973	40,537	425,890

#### ・個人変額年金保険

(単位:件、百万円)

区分	2020年度末		2021年度第3四半期会計期間末	
	件数	金額	件数	金額
個人変額年金保険	27,164	32,221	14,942	24,035

## 8. 保険会社及びその子会社等の状況

### (1) 主要な業務の状況を示す指標

(単位:億円)

項目	2020年度 第3四半期連結累計期間	2021年度 第3四半期連結累計期間
経常収益	58,313	60,191
経常利益	3,615	5,854
親会社に帰属する四半期純剰余	2,106	3,139
四半期包括利益	23,782	5,541

項目	2020年度末	2021年度 第3四半期連結会計期間末
総資産	855,899	878,475
ソルベンシー・マージン比率	1,075.0%	1,159.0%

### (2) 連結の範囲及び持分法の適用に関する事項

連結される子会社および子法人等数	15 社
持分法適用の非連結の子会社および子法人等数	0 社
持分法適用の関連法人等数	15 社
期中における重要な関係会社の異動について	なし

### (3) 四半期連結財務諸表の作成の基礎

保険業法施行規則第59条の6は、保険業法第111条第6項に規定する保険契約者その他の顧客が当該保険会社およびその子会社等の業務および財産の状況を知るために参考となるべき事項のうち特に重要なものについて開示する努力をすることを求めています。本四半期連結財務諸表は、当該努力義務の履行のため、生命保険協会が作成した第1・第3四半期発表様式モデル（以下「四半期報告モデル」という）および我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して作成されております。なお、四半期報告モデルは、前述の努力義務の履行を目的として作成されているため、四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則に定められている開示とは異なっております。

### (4) 四半期連結財務諸表の作成方針

重要な変更はありません。

## (5) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

期 別 科 目	2020年度末 要約連結貸借対照表 (2021年3月31日現在)	2021年度 第3四半期連結会計期間末 (2021年12月31日現在)
	金額	金額
( 資 産 の 部 )		
現 金 及 び 預 貯 金	1,771,810	1,801,917
コ ー ル 口 一 ン	540,086	449,289
買 入 金 銭 債 権	316,335	298,364
金 銭 の 信 託	135	53
有 価 証 券	70,741,631	73,210,009
貸 付 金	8,423,975	8,396,156
有 形 固 定 資 産	1,941,042	1,924,796
無 形 固 定 資 産	385,669	379,775
再 保 険 貸 付	26,705	12,421
そ の 他 資 産	1,367,177	1,299,398
退 職 給 付 に 係 る 資 産	468	1,194
繰 延 税 金 資 産	13,538	10,270
支 払 承 諾 見 返 金	71,728	76,081
貸 倒 引 当 金	10,343	12,183
資 産 の 部 合 計	85,589,960	87,847,547
( 負 債 の 部 )		
保 険 契 約 準 備 金	68,266,939	69,320,881
支 払 備 金	249,222	230,530
責 任 準 備 金	66,916,145	67,918,717
社 員 配 当 準 備 金	1,046,832	1,118,261
契 約 者 配 当 準 備 金	54,738	53,371
再 保 険 借 付	8,065	11,439
社 債	1,432,612	1,541,405
そ の 他 負 債	3,871,138	4,582,775
役 員 賞 与 引 当 金	433	289
退 職 給 付 に 係 る 負 債	438,263	437,535
役 員 退 職 慰 労 引 当 金	689	640
ポ イ ン ト 引 当 金	8,528	8,888
価 格 変 動 準 備 金	1,610,738	1,774,302
繰 延 税 金 負 債	962,359	922,048
再 評 価 に 係 る 繰 延 税 金 負 債	101,894	100,564
支 払 承 諾	71,728	76,081
負 債 の 部 合 計	76,773,391	78,776,852
( 純 資 産 の 部 )		
基 金	100,000	100,000
基 金 償 却 積 立 金	1,300,000	1,350,000
再 評 価 積 立 金	651	651
連 結 剰 余 金	709,574	708,230
基 金 等 合 計	2,110,225	2,158,881
そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	6,767,268	7,109,712
繰 延 ヘ ッ ジ 損 益	163,088	293,476
土 地 再 評 価 差 額 金	57,447	60,853
為 替 換 算 調 整 勘 定	25,774	6,362
退 職 給 付 に 係 る 調 整 累 計 額	6,511	4,788
そ の 他 の 包 括 利 益 累 計 額 合 計	6,514,448	6,744,231
新 株 予 約 権	1,349	1,515
非 支 配 株 主 持 分	190,546	166,066
純 資 産 の 部 合 計	8,816,569	9,070,695
負 債 及 び 純 資 産 の 部 合 計	85,589,960	87,847,547

## 注記事項

### (四半期連結貸借対照表関係)

1. 当社ならびに一部の子会社および子法人等は、「時価の算定に関する会計基準」(企業会計基準第30号 2019年7月4日、以下「時価算定会計基準」という)等を、第1四半期連結会計期間から適用し、金融商品の時価の算定方法の一部を見直しております。時価算定会計基準等の適用については、時価算定会計基準第19項および「金融商品に関する会計基準」(企業会計基準第10号 2019年7月4日)第44-2項に定める経過的な取り扱いに従っており、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。これにより、その他有価証券のうち株式(外国株式を含む)については、従来、12月末日以前1カ月の市場価格等の平均に基づく時価により評価しておりましたが、当第3四半期連結累計期間より、12月末日の市場価格等に基づく時価により評価しております。
2. 当第3四半期連結累計期間に係る当社の法人税及び住民税等ならびに法人税等調整額は、当連結会計年度に係る剰余金処分による圧縮積立金、社員配当準備金等の積み立ておよび取り崩しを前提として計算しております。
3. 当社ならびに連結納税制度を適用している一部の子会社および子法人等は、「連結納税制度からグループ通算制度への移行に係る税効果会計の適用に関する取扱い」(2020年3月31日企業会計基準委員会実務対応報告第39号)に基づき、繰延税金資産および繰延税金負債の額について、改正前の税法の規定に基づいて計上しております。
4. 当社および一部の連結される国内の生命保険会社は、当第3四半期連結累計期間に責任準備金の追加積み立てを行っております。この結果、責任準備金が98,523百万円増加し、また、経常利益および税金等調整前四半期純剰余金が98,523百万円減少しております。

#### イ 当社

2019年度より、一部の終身保険契約(一時払契約を含む)について、保険料払込終了後契約等を対象に、責任準備金を追加して積み立てることとしております。そのうち既に保険料払込終了後等となっている契約(一時払契約を含む)については、3年間にわたり段階的に積み立てることとしております。この結果、当第3四半期連結累計期間に追加積み立てを行わなかった場合に比べ、責任準備金が91,413百万円増加し、また、経常利益および税金等調整前四半期純剰余金が91,413百万円減少しております。

#### ロ 大樹生命保険株式会社

一部の個人年金保険契約を対象に責任準備金を追加して積み立てております。この結果、当第3四半期連結累計期間に追加積み立てを行わなかった場合に比べ、責任準備金が7,110百万円増加し、また、経常利益および税金等調整前四半期純剰余金が7,110百万円減少しております。

5. 社員配当準備金の異動状況は、次のとおりです。

イ 当連結会計期間期首現在高	1,046,832百万円
ロ 前連結会計年度連結剰余金よりの繰入額	276,006百万円
ハ 当第3四半期連結累計期間社員配当金支払額	220,678百万円
ニ 利息による増加額	16,101百万円
ホ 当第3四半期連結会計期間末現在高(イ+ロ-ハ+ニ)	1,118,261百万円

6. 契約者配当準備金の異動状況は、次のとおりです。

イ 当連結会計期間期首現在高	54,738百万円
ロ 当第3四半期連結累計期間契約者配当金支払額	10,396百万円
ハ 利息による増加額	7百万円
ニ 契約者配当準備金繰入額	9,021百万円
ホ 当第3四半期連結会計期間末現在高(イ-ロ+ハ+ニ)	53,371百万円

7. 当第3四半期連結累計期間に保険業法第60条の規定に基づき基金を50,000百万円募集しております。
8. 基金を50,000百万円償却したことに伴い、同額を保険業法第56条に規定する基金償却積立金に積み立てております。
9. 当社は、2021年10月29日に、ニッセイ・ウェルス生命保険株式会社(以下「ニッセイ・ウェルス生命」という)の株式の約14.9%をマスマチュアル・インターナショナル・エルエルシーより取得し、100%子会社としております。

①取引の概要

イ 被取得企業の名称およびその事業の内容

被取得企業の名称	ニッセイ・ウェルス生命保険株式会社
事業の内容	生命保険業

ロ 企業結合日

2021年10月1日(みなし取得日)

ハ 企業結合の法的形式

非支配株主からの株式追加取得による100%子会社化

ニ 結合後企業の名称

ニッセイ・ウェルス生命保険株式会社

ホ その他取引の概要に関する事項

当社は、当社グループの金融機関窓販事業基盤の一層の強化・拡充に向け、ニッセイ・ウェルス生命を100%子会社としております。

②実施した会計処理の概要

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号)および「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第10号)に基づき、共通支配下の取引等のうち、非支配株主との取引として処理しております。

③被取得企業の取得原価および対価の種類ごとの内訳

取得の対価 現金による支出額	23,819百万円
取得原価	23,819百万円

④非支配株主との取引に係る当社の持分変動に関する事項

イ 連結剰余金の主な変動要因

子会社株式の追加取得

ロ 非支配株主との取引によって増加した連結剰余金の金額

6,671百万円

10. 消費貸借契約により貸し付けている有価証券の四半期連結貸借対照表価額は2,201,660百万円であります。
11. 当社の連結子会社である大樹生命保険株式会社では、一時払外貨建養老保険(米ドル建・豪ドル建)および一時払外貨建終身保険(米ドル建・豪ドル建)を対象に修正共同保険式再保険契約を締結しております。
- 当該再保険契約により保険リスクを移転し、金利変動時の市場価格調整に伴う責任準備金積増相当額を含めて再保険収入として計上し、保険料等収入に表示しております。
- 当該修正共同保険式再保険に係る再保険貸の当第3四半期連結会計期間末残高は1,753百万円であり、修正共同保険式再保険に付した部分に相当する責任準備金の当第3四半期連結会計期間末残高は794,914百万円であります。



## (6) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(単位:百万円)

科 目	期 別	2020年度 第3四半期連結累計期間 〔2020年4月1日から 2020年12月31日まで〕	2021年度 第3四半期連結累計期間 〔2021年4月1日から 2021年12月31日まで〕
		金額	金額
経 常 収 益		5,831,346	6,019,160
保 険 料 等 収 入		3,799,794	4,023,009
資 産 運 用 収 益		1,841,999	1,808,641
(うち利息及び配当金等収入)		(1,093,979)	(1,230,943)
(うち売買目的有価証券運用益)		(5,363)	(4,656)
(うち有価証券売却益)		(479,627)	(427,521)
(うち為替差益)		(145,742)	(80,275)
(うち特別勘定資産運用益)		(112,758)	(55,176)
そ の 他 経 常 収 益		189,551	187,509
経 常 費 用		5,469,834	5,433,674
保 険 金 等 支 払 金		3,315,438	3,379,045
(うち保 険 金)		(917,658)	(908,181)
(うち年 金)		(715,760)	(729,910)
(うち給 付 金)		(607,473)	(653,903)
(うち解 約 返 戻 金)		(837,015)	(881,116)
(うちそ の 他 返 戻 金)		(194,888)	(120,648)
責 任 準 備 金 等 繰 入 額		1,089,064	1,008,586
責 任 準 備 金 繰 入 額		1,072,881	992,476
社 員 配 当 金 積 立 利 息 繰 入 額		16,175	16,101
契 約 者 配 当 金 積 立 利 息 繰 入 額		7	7
資 産 運 用 費 用		244,952	202,018
(うち支 払 利 息)		(23,167)	(25,795)
(うち金 銭 の 信 託 運 用 損)		(33,591)	(81)
(うち有 価 証 券 売 却 損)		(44,504)	(62,303)
(うち有 価 証 券 評 価 損)		(32,063)	(9,315)
(うち金 融 派 生 商 品 費 用)		(55,838)	(35,317)
事 業 費 用		581,897	596,531
そ の 他 経 常 費 用		238,481	247,492
経 常 利 益		361,511	585,486
特 別 利 益		1,381	7,726
固 定 資 産 等 処 分 益		1,377	7,726
新 株 予 約 権 戻 入 益		4	0
特 別 損 失		113,076	185,926
固 定 資 産 等 処 分 損 失		3,820	3,426
減 損 損 失		3,847	15,936
価 格 変 動 準 備 金 繰 入 額		102,408	163,563
社 会 厚 生 福 祉 事 業 助 成 金		3,000	3,000
契 約 者 配 当 準 備 金 繰 入 額		8,865	9,021
税 金 等 調 整 前 四 半 期 純 剰 余		240,950	398,264
法 人 税 及 び 住 民 税 等		137,782	214,552
法 人 税 等 調 整 額		111,933	133,114
法 人 税 等 合 計		25,849	81,438
四 半 期 純 剰 余		215,100	316,825
非 支 配 株 主 に 帰 属 する 四 半 期 純 剰 余		4,496	2,864
親 会 社 に 帰 属 する 四 半 期 純 剰 余		210,604	313,960

## 注記事項

### (四半期連結損益計算書関係)

1. 減損損失に関する主な内容は、次のとおりです。

#### ①資産をグルーピングした方法

当社ならびに一部の連結される子会社および子法人等は、賃貸用不動産等および遊休不動産等については、それぞれの物件ごとに一つの資産グループとしております。また、保険事業等の用に供している不動産等については、保険事業等全体で一つの資産グループとしております。

#### ②減損損失の認識に至った経緯

一部の資産グループに著しい収益性の低下または時価の下落が見られたことから、帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失として特別損失に計上しております。

#### ③減損損失を認識した資産グループと減損損失計上額の固定資産の種類ごとの内訳

(単位:百万円)

用途	土地	建物	合計
賃貸用不動産等	9,858	2,487	12,346
遊休不動産等	2,525	1,064	3,590
合計	12,384	3,551	15,936

#### ④回収可能価額の算定方法

回収可能価額は、物件により使用価値または正味売却価額を適用しております。

なお、使用価値については、原則として将来キャッシュ・フローを 2.0～3.0%で割引いて算定しております。また、正味売却価額については、不動産鑑定評価基準に基づく鑑定評価額または基準価格等を基に算定しております。

2. 当第3四半期連結累計期間に係る賃貸用不動産等減価償却費および減価償却費の合計額は71,722百万円、のれん償却額は3,350百万円であります。

3. 当社の連結子会社である大樹生命保険株式会社の保険料等収入に含まれる再保険収入には、一時払外貨建養老保険(米ドル建・豪ドル建)および一時払外貨建終身保険(米ドル建・豪ドル建)の修正共同保険式再保険に係る再保険収入 33,716百万円が含まれており、この再保険収入には、出再責任準備金調整額(市場価格調整に伴う責任準備金積増相当額(△は取崩相当額)を除く)17,193百万円、市場価格調整に伴う責任準備金積増相当額(△は取崩相当額)△14,930百万円が含まれております。

当該再保険により、経常利益および税金等調整前四半期純剰余は、それぞれ13,681百万円減少しております。

## (四半期連結包括利益計算書)

(単位:百万円)

期 別 科 目	2020年度 第3四半期連結累計期間 〔2020年4月1日から 2020年12月31日まで〕	2021年度 第3四半期連結累計期間 〔2021年4月1日から 2021年12月31日まで〕
	金額	金額
四 半 期 純 剰 余	215,100	316,825
そ の 他 の 包 括 利 益	2,163,104	237,346
そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	2,204,754	345,779
繰 延 へ ッ ジ 損 益	24,045	130,524
為 替 換 算 調 整 勘 定	10,751	14,618
退 職 給 付 に 係 る 調 整 額	2,806	1,806
持 分 法 適 用 会 社 に 対 す る 持 分 相 当 額	9,658	5,665
四 半 期 包 括 利 益	2,378,205	554,171
親 会 社 に 係 る 四 半 期 包 括 利 益	2,352,201	547,150
非 支 配 株 主 に 係 る 四 半 期 包 括 利 益	26,003	7,020

## (7) 連結ソルベンシー・マージン比率

(単位:百万円)

項目	2020年度末	2021年度 第3四半期 連結会計期間末
ソルベンシー・マージン総額 (A)	18,769,664	19,745,720
基金・諸準備金等	5,855,281	6,528,236
基金等	1,886,255	2,190,118
価格変動準備金	1,610,738	1,774,302
危険準備金	2,108,769	2,311,624
異常危険準備金	-	-
一般貸倒引当金	7,024	9,560
その他	242,492	242,630
(その他有価証券評価差額金(税効果控除前)・繰延ヘッジ損益(税効果控除前))×90%	8,205,330	8,476,044
土地の含み損益×85%	525,281	538,815
未認識数理計算上の差異及び未認識過去勤務費用の合計額	9,105	6,715
全期チルメル式責任準備金相当額超過額	2,222,953	2,226,556
負債性資本調達手段等	2,052,612	2,271,405
全期チルメル式責任準備金相当額超過額及び負債性資本調達手段等のうち、マージンに算入されない額	-	-
控除項目	194,637	195,688
その他	111,949	92,932
リスクの合計額 $\sqrt{(\sqrt{R_1^2 + R_5^2 + R_8 + R_9})^2 + (R_2 + R_3 + R_7)^2} + R_4 + R_6$ (B)	3,491,780	3,407,267
保険リスク相当額 $R_1$	203,942	198,355
一般保険リスク相当額 $R_5$	-	-
巨大災害リスク相当額 $R_6$	-	-
第三分野保険の保険リスク相当額 $R_8$	100,313	102,811
少額短期保険業者の保険リスク相当額 $R_9$	-	-
予定利率リスク相当額 $R_2$	387,157	379,347
最低保証リスク相当額 $R_7$	8,792	8,589
資産運用リスク相当額 $R_3$	3,008,094	2,933,256
経営管理リスク相当額 $R_4$	74,165	72,447
ソルベンシー・マージン比率 $\frac{(A)}{(1/2) \times (B)} \times 100$	1,075.0%	1,159.0%

(注) 1. 2020年度末は、保険業法施行規則第86条の2、第88条及び平成23年金融庁告示第23号の規定に基づいて算出しています。

2021年度第3四半期連結会計期間末は、これらの規定に準じて、当社が合理的と判断する方法で算出しています。

2. 最低保証リスク相当額の算出に際しては、標準的方式を使用しています。

#### (8) セグメント情報

2021年度第3四半期連結累計期間（2021年4月1日から2021年12月31日まで）において、当社ならびに連結される子会社および子法人等は、国内外において保険業および保険関連事業（資産運用関連事業、総務関連事業等を含む）を営んでいますが、その他報告すべき重要なセグメントがないため、セグメント情報および関連情報の記載を省略しています。